

「宇宙＋アート」の 可能性を探るシンポジウム

日時：
11月22日 13:00~17:00

その後懇親会有り

場所：

京都大学総合研究 17 号館
京都大学大学院総合生存学館
アートイノベーション産学共同講座実験室



山敷庸亮先生

京都大学大学院
総合生存学館副学館長



土佐尚子先生

京都大学大学院総合生存学館
アートイノベーション産学
共同講座教授



土井隆雄先生

宇宙飛行士
京都大学宇宙総合学
研究ユニット特定教授



Google map は [こちら](#) →



Illustration by 木村なみ

午後 1 時

山極壽一総長による「応援」メッセージ

ご挨拶 池田裕一先生（京都大学大学院総合生存学館専攻長）

「 京都大学大学院総合生存学館の紹介 」

午後 1 時 15 分～ 1 時 45 分

山敷庸亮先生のメッセージ

「 太陽系外惑星をイメージする 」

<JAXA 油井先生のビデオメッセージ> (検討中)

午後 2 時～ 2 時 30 分

土佐尚子先生のメッセージ

「 無重力アート 」

午後 2 時 30 分～ 3 時 00 分

土井隆雄先生のメッセージ

<休憩>

午後 3 時 15 分～ 5 時

パネルディスカッション

「 宇宙＋アートイノベーションの可能性 」

司会： 中津良平先生（学術情報メディアセンター客員教授）

話題提供：「企業による宇宙開発の取り組み」凸版印刷、三菱電機（予定）

パネリスト：山敷先生、土井先生、土佐先生、有志学生

午後 5 時 15 分～ 7 時 15 分

懇親会（会費 社会人：2500 円程度を予定、学生：無料）

主催：京都大学大学院総合生存学館アートイノベーション産学共同講座

後援：京都大学宇宙総合学研究ユニット、京大オリジナル株式会社、京大変人ライトユニット、

京都大学 学際融合教育研究推進センター